

探偵小説を作って貰い度い人々

国枝史郎

青空文庫

平林初之輔氏が探偵小説を書いた。書いて貰い度いと久しい前から、思っていた所の人である。処女作などとは思われない程、よく纏まったものである。理智的であつて人情的、よく調和がとれている。多少文章はゴツツイているが、根が評論家のことであり、創作には不慣れと云つて了しまえば、そういう難は救われる。のみならず頭のよい同氏のことだ、二度目の作に至つては、そんな欠点も無くなるだろう。

藤井真澄氏を無理にも進め、探偵小説を作らせたものだ。僕に執とつては無二の畏友、共同生活をしたこともある。その頃から僕は同氏には、良いことばかり教えられている。同氏は既に「新魔王」に於て、探偵脚本を書いている。その出来栄も結構である。新魔王の解釈も氏一流だ。ただ其手法に至つては、少しく初期の探偵物に、こだわっているような所がある。

藤井主義は即科学主義である。同氏は科学主義に溺れているともいえる。だが決して溺れ過ぎてはいない。

近代芸術の特色として科学的ということは無視出来ない。わけても探偵小説は、そういう要素を多分に持つ。で、科学主義の藤井氏などが、この方面へ鋏を入れることは似つか

わしいもののように思われる。だが同氏は何を書くにも、そこへ一理窟見付けないことには容易に筆を執ろうとはしない。しかし同氏は探偵小説には、以前から興味があつた筈である。僕は既に五年程前に、同氏の口から聞いたように思う。五年間考えたらもう可からう。そろそろ執筆して貰いたい。しかし同氏はどつちかというところ、筆不精の方に属している。だから誰か同氏を進め、寧ろ同氏を鞭撻し、謂い得べくんば駆り立てなければ、或は筆を執らないかもしれない。あのダーウインの進化論と、あのフロイドの精神分析学と、あの日蓮の折伏主義とを、混和させたような同氏の思想が、探偵小説に盛られたなら、新機軸を出すに相違無い。狛江村などに引つ込んで、晴耕雨読していざと、探偵小説を書いて貰い度い。

ウエルシイニンを賞揚した、前田河広一郎氏が筆を呵して、探偵小説を作つたなら、きつと素晴らしいものが出来るだろうと、僕は常に思っている。米国を舞台でも結構である。日本を舞台なら尚結構、あの力強い筆を以て、是非最近に作って貰いたい。同志とも云う可き平林氏は、既に処女作を発表した。いよいよ今度は前田河氏の番だ。

森下雨村氏が翻訳ばかりせずと、雑誌編集に没頭せずと、探偵小説の創作方面に、是非筆を執って貰いたい。しかし由来語学堪能で、外国の名作ばかり見ている人は、一種の気

遅れを心に感じ、創作の筆が鈍るものである。或いは同氏も其一人かもしれない。しかし小酒井不木氏ありて、翻訳と紹介と創作と、三方面に筆を執り、どの方面でも第一流、殊には有名な「手術」以後、その創作には光彩を増し、凄惨酷烈な解剖の筆は、殆ど類を見無い程である。

では森下雨村氏と雖も氣遅ればかりを標榜し（或いは然うでは無いかもしれぬが）創作をしないという事は、些か当を得ないようである。

劇に評論に鬻物に、至る処として可ならざる無き、才人伊藤松雄氏などは、もう明日にも筆を執つて、探偵小説を作る可きである。その新鮮な筆触は、探偵小説には好適である。もう病氣も癒つたというから、令夫人携帯で戸山ヶ原ばかりを、散歩するにも及ぶまい。と、僕とは従兄弟だけにエグイ事も云つて置く。勉強なさい勉強なさい。正岡蓉氏の軽快文学を、僕は非常に好きである。非常に非常に好きである。同氏がああいう筆法を以て、探偵小説を作つたなら、一特色を為すに違いない。米田華舫氏の軽快文学も、僕は非常に好きである。一味支那趣味の雑つたあたり、誠に捨て難いものがある。あの筆法で探偵物を書いたら、是又一特色をなすだろう。日本探偵小説界の、伯樂の長たる森下氏が、既成文壇の人達へ、依囑するのも結構であるが、斯ういう人達へ懲憚して、探偵小説を作らせ

たなら、更に一層結構かもしれない。勿論「探偵趣味」同人諸兄が、この人達に着目し、無理にも進めて作らせることは、僕の切なる願いである。

青空文庫情報

底本：「国枝史郎探偵小説全集 全一卷」作品社

2005（平成17）年9月15日第1刷発行

底本の親本：「探偵趣味」

1926（大正15）年1月

初出：「探偵趣味」

1926（大正15）年1月

※底本は、物を数える際や地名などに用いる「ヶ」（区点番号5-86）を、大振りにつくっています。

入力：門田裕志

校正：きゆうり

2019年2月22日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<https://www.aozora.gr.jp/>）で作ら

れました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

探偵小説を作って貰い度い人々

国枝史郎

2020年 7月18日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>